

投資政策書の作成ガイド

1. 「投資政策書」とは

投資政策書は PB の着地点ともいえるべき最終的な成果物です。これまで学んできた幅広い知識やノウハウを駆使して、顧客の皆様に PB からの提案として提示するものです。

以下に投資政策書を作成するに際しての必要項目ならびにそのポイントを示してあります。併せて、投資政策書そのものの目次も加えました。

テキスト「プライベートバンキング上下巻」も参考にしながら学習を進めてください。

2. 投資政策書の作成について

(1) 投資政策書の作成手順とその手引き

投資政策書の作成の基本的な手順は、

- ① 「顧客のニーズ」を探る（顧客とのコミュニケーション）
- ② 「現状分析」
- ③ 「ソリューションの提案」
- ④ 「モニタリング」の4段階です。

顧客の意向を十分に咀嚼した上で、現状を分析して問題点を整理し、目標に向けての提案を行って、環境の変化に応じたモニタリングを続けていきます。

[「投資政策書の作成手順」](#)

[「投資政策書 作成の手引き」](#)

(2) 投資政策書の例

NEW [投資政策書の全容](#) [PB 専用ページ](#)にログイン後、閲覧してください。

投資政策書サンプルの全容をご覧になりたい場合は、①シニア PB (SPB) 向けコンピュータ試験を申し込む、②PB コーディネーター (PBC)、プライマリーPB (PPB)、シニア PB (SPB) いずれかの資格を有する、ことが必要です。

[投資政策書サンプルの目次](#)

[投資政策書・ケーススタディ 1 70 歳オーナーの決断](#)

継続学習の主要コンテンツのひとつである PB セミナーにおけるケーススタディを学習教材として提供しています。なお、今後具体例を随時追加していく予定です。